



インターハイ男子サッカー競技「ヴィレッジ」固定開催記念!



震災遺構浪江町立
請戸小学校
※入場料は自己負担
となります。



大平山霊園



「ヴィレッジ」発着

被災地の現状を伝える
総合案内人とめぐる

ホープツーリズム
ツアー催行!



7.26・27の
コースは
浅野燃系

浅野燃系(株)
フタバスーパーセロミル



ときおかワイナリー



7.28の
コースは
日本原子力研究
開発機構
日本原子力研究開発機構
植葉遠隔技術開発センター



東日本大震災・原子力災害
伝承館

※入場料は自己負担
となります。



道の駅ならは

START



Jヴィレッジ

GOAL

無料バス運行



運行会社：東北アクセス株式会社 双葉営業所

運行日 2025

7.26(土)・27(日)・28(月)

各日 11:30発[事前申込型] 12:00発[当日乗車型(申込不要)]

定員 各便45名まで

※詳細は裏面をご覧ください。

総合案内人
(フィールドパートナー)が
ツアー中、道中と
目的地に関する情報を
お届けします。



- ご案内
- 車内は禁煙、自由席、定時運行いたします。
 - 道路状況により発着時間が増える場合があります。
 - 大型バス1台での運行となり、正シート45席を越えすと、ご乗車頂けませんので予めご了承ください。
 - ご乗車当日、アンケートのご協力をお願いします。
 - 現地の説明ガイドが同乗しております。
 - 大平山霊園以外の施設は自由に乗降可能です。
 - 荒天時は安全面を考慮しバスの運行を中止させていただく場合がございますのでご了承ください。
 - 事前申込の締切は2025年7月17日(木)までとなります。

お問い合わせ

ふくしま浜通り・トライアルツアー事務局
(近畿日本ツーリスト株式会社福島営業所内)

☎024-521-1411

(平日10:00~17:00 ※12:00~13:00を除く。土・日・祝日休業)

主催：福島県観光交流局観光交流課

事前申込型についてはこちらよりお申し込みください。



Jヴィレッジ発着ホープツーリズムツアー運行ルートを紹介

～ホープツーリズムとは～

福島県は、世界で類を見ない「複合災害（地震・津波・原子力災害）」を経験した唯一の場所。複合災害の教訓から「持続可能な社会・地域づくりを探究・創造する」福島オンリーワンの新しいスタディツアープログラムです。

運行日 **2025.7.26(土)・27(日)**

場所	事前申込型	当日乗車型（申込不要）	行程
Jヴィレッジ	11:30発	12:00発	出発
①道の駅ならは	11:35～12:35	12:05～13:05	昼食60分
②東日本大震災・原子力災害伝承館	13:10～14:10	13:40～14:40	見学60分
③震災遺構 浪江町立 請戸小学校	14:15～14:55	14:45～15:25	見学40分
④大平山霊園	通過	通過	車窓見学
⑤浅野燃糸	15:10～15:50	15:40～16:20	見学40分
⑥とみおかワイナリー	16:10～16:30	16:40～17:00	見学20分
Jヴィレッジ	17:00頃	17:30頃	到着

運行日 **2025.7.28(月)**

場所	事前申込型	当日乗車型（申込不要）	行程
Jヴィレッジ	11:30発	12:00発	出発
①道の駅ならは	11:35～12:35	12:05～13:05	昼食60分
②東日本大震災・原子力災害伝承館	13:10～14:10	13:40～14:40	見学60分
③震災遺構 浪江町立 請戸小学校	14:15～14:55	14:45～15:25	見学40分
④大平山霊園	通過	通過	車窓見学
⑤とみおかワイナリー	15:25～15:45	15:55～16:15	見学20分
⑥日本原子力研究開発機構 櫛葉遠隔技術開発センター	16:05～16:45	16:35～17:15	見学40分
Jヴィレッジ	16:50頃	17:20頃	到着

Jヴィレッジ



日本サッカー界初のナショナルトレーニングセンター。福島第一原子力発電所事故に伴い、スポーツ施設としては全面閉鎖し、国が管理する原発事故の対応拠点となっていました。2018年にふくしま復興のシンボルとして、すべての人々に開かれた施設として再始動しました。

◎アクセス：常磐自動車道 広野ICから車で約5分
◎住所：福島県双葉郡楳葉町山田岡字美ノ森8
◎お問い合わせ先：Jヴィレッジ TEL0240-26-0111

道の駅ならは



Jヴィレッジの持つ現代的なイメージと浜街道木戸宿の歴史的町並みのイメージをモチーフとし2019年にオープンしました。地域の特産品やお土産品を販売提供する「物産館」、名物・マミーすいとんをはじめとした多様なメニューが自慢の「フードコート」の他、くつろぎを提供する「温泉保養施設」があります。

◎アクセス：常磐自動車道 広野ICから車で約10分
◎住所：福島県双葉郡楳葉町山田岡大堤入22-1
◎お問い合わせ先：道の駅ならは TEL0240-26-1126

東日本大震災・原子力災害伝承館



東日本大震災と原子力災害について、発災前の地域像や発災当時およびその後の避難生活を示す資料などを約29万点収蔵しており、このうち約200点を常設展示しています。地震、津波、原発事故の被害を伝える実物資料や証言映像に加え、タッチパネル、模型などもあり、未曾有の複合災害に理解を深めることができます。

◎アクセス：常磐自動車道 常磐双葉ICから車で約12分
◎住所：福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39
◎お問い合わせ先：東日本大震災・原子力災害伝承館 TEL0240-23-4402

震災遺構 浪江町立 請戸小学校



未だかつて経験したことのない大地震・大津波・原発事故に見舞われ、甚大な被害を受けた福島県沿岸部。福島県浪江町に位置する請戸小学校も大きな被害を受けましたが、全員が無事避難することができた奇跡の学校として知られています。

◎アクセス：常磐自動車道 浪江ICから約25分
◎住所：福島県双葉郡浪江町請戸持平56
◎お問い合わせ先：請戸小学校 TEL0240-23-7041

大平山霊園（コミュニティ広場）



東日本大震災の慰霊碑が建立されています。高台に位置するため、復興が進む漁港と震災の爪痕が残る請戸小学校など、今の請戸地区一帯を望むことができます。また、初日の出の絶景ポイントとしてもおすすめです。

◎アクセス：常磐自動車道 浪江ICから車で約20分
◎住所：福島県双葉郡浪江町請戸
◎お問い合わせ先：浪江町まちづくり整備課 TEL0240-34-0243

浅野燃糸(株) フタバスーパーゼロミル



津波によって何もかもなくなった双葉町の地に、新たな工業団地が作られ、町民の復帰も始まりました。双葉町の復興から次への発展を担う一翼としてフタバスーパーゼロミルを稼働させ、双葉町を代表する糸やタオル製品を日本だけでなく世界に発信しています。

◎アクセス：常磐自動車道 常磐双葉ICから車で約10分
◎住所：福島県双葉郡双葉町中野館ノ内1-1
◎お問い合わせ先：TEL0240-23-7648

とみおかワイナリー



2011年3月11日に起きた東日本大震災と原発事故を契機に、復興へ取り組み福島県浜通り・富岡町の明るい未来を切り開く一つの力ギとなるよう、ワインを核とした新たなまちづくりと、新しい農業への取り組みを行っています。

◎アクセス：常磐自動車道 富岡ICから車で約15分
◎住所：福島県双葉郡富岡町小浜反町36-1
◎お問い合わせ先：とみおかワイナリー TEL0240-23-7606

日本原子力研究開発機構 櫛葉遠隔技術開発センター



日本原子力研究開発機構 櫛葉遠隔技術開発センター（NARREC）は、東京電力HD株福島第1原子力発電所（1F）の廃炉を推進するために整備した施設です。1F廃炉に向けた技術開発の現場見学や仮想空間に再現した1F建屋内を移動することができるVR体験を行うことが可能です。

◎アクセス：常磐自動車道 広野ICから車で約8分
◎住所：福島県双葉郡楳葉町大字山田岡字仲丸1-22
◎お問い合わせ先：TEL-0240-26-1040

お問い合わせ ふくしま浜通り・トライアルツアー事務局（近畿日本ツーリスト株式会社福島営業所内）

☎024-521-1411（平日10:00～17:00 ※12:00～13:00を除く。土・日・祝日休業）

主催：福島県観光交流局観光交流課